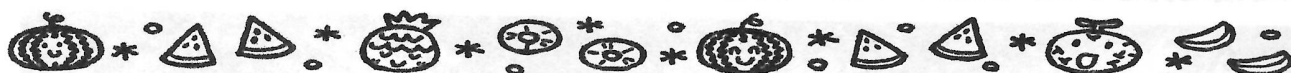
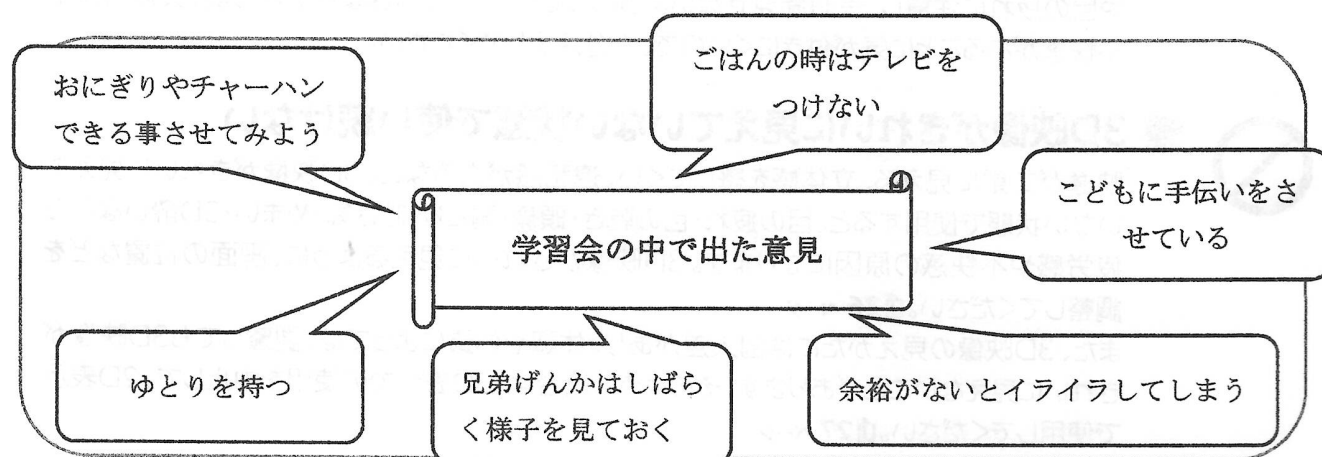


～ 子育て学習について ～



先日はお忙しい中、プール参観・子育て学習会にご参加いただきありがとうございました。役員のみなさんが、事前に内容や進め方について検討して下さい、当日も気軽に話せる良い雰囲気の中、いろいろな話が出てきたようです。各ホームの担任から1学期のこどもたちの様子もお伝えしました。

テーマ	ぞうホーム	きりんホーム	ぱんだホーム
	家庭での過ごし方	雨の日の過ごし方・休日の過ごし方	日常のストレスと癒し



このような場でいろんな方の意見を聞き、その中に解決のヒントがもらえたり悩んでいるのは自分だけではないとホッしたり……。わかってもらえる人の存在は子育てに勇気がもてますね。お母さん同士のコミュニケーションを今後も深めていただき、地域の子育て力を高めていただけたらこんなにうれしいことはありません。また子育ては家庭と園が両輪となって進める事がとても大切です。今後も保護者の皆様と連携を深めて行きたいと思います。ご理解ご協力よろしくお願いします。



とっても素敵な絵本です。
ぜひ一度読んでみてください！

子育てに関する本もあります。

興味のある方はお申し出ください。貸出します。

*こどもたちからゲームやインターネットをしている話をよく耳にします。大切な乳幼児期を過ごすにはとても危険で脳に与えるダメージも大きいと小児科医の田澤雄作氏の「メディアにむしばまれる子どもたち」の著書でも警鐘しています。任天堂からも注意事項が出ていますのでご家族でご覧下さい。
(裏面)

3D 映像に関するご注意

3D映像を見るときは、安全のため次の内容を守ってご使用ください。



警告



■ 小さなお子様が3D映像を見る場合は、十分注意する

6歳以下のお子様が長時間3D映像を見続けると、目の成長に悪い影響を与える可能性がありますので、保護者による使用制限機能で、3D映像を表示しない設定にしてください。[▶60 ページ](#)
7歳以上の小さなお子様が3D映像を見る場合は、保護者の方が付き添って、お子様の体調や目の疲れに注意し、長時間見せないようにしてください。小さなお子様の場合、疲労感や不快感があることに気が付きにくいので、十分注意してください。



■ 3D映像がきれいに見えていない状態で使い続けない

映像が二重に見える、立体感を感じにくい、違和感があるなど、3D映像がきれいに見えていない状態で使用すると、目の疲れ・目の乾き・頭痛・肩こり・吐き気・めまい・3D酔いなどの疲労感や不快感の原因になります。3D映像がきれいに見えるように、画面の位置などを調整してください。[▶26 ページ](#)

また、3D映像の見えかたには個人差があり、体調や体質によっては、調整しても3D映像がきれいに見えないことがあります。そのような場合は、3D表示での使用を中止して、2D表示で使用してください。[▶27 ページ](#)

- 電車や自動車など、乗り物内での使用はお控えください。揺れによって3D映像がきれいに見えにくくなることで、気分が悪くなったり、目が疲れやすくなったりする場合があります。



■ 左右の視力に差がある場合や片方の目で見ようとする傾向がある場合は、体調に気をつけて使用する

左右の視力に差があったり、片方の目で見ようとする傾向があったりすると、3D映像がきれいに見えにくく、疲れやすくなります。適度に休憩し、体調に気をつけて使用してください。

- 疲れやすい場合は、3D映像の立体感を弱めにして使用してください。それでも疲れやすい場合は、2D表示で使用してください。[▶27 ページ](#)



■ 体調に気をつけて使用する

疲れている場合や体調が悪い場合は使用しないでください。また、3D映像を見ることで、体調や体質によっては、疲れたり、気分が悪くなったりする場合があります。3D映像を見るときは次のことに注意してください。

疲れや体調の異常を感じたら、すぐに休憩する

目や頭、肩、背中などに疲れや違和感があるときは、すぐに使用を中止し休憩してください。休憩しても、すぐに疲れや体調の異常を感じる場合は、2D表示で使用してください。

[▶27 ページ](#)

長時間連続して使用しない

体調に気をつけて、適度に休憩をとってください。

また、疲れていなくても、30分ごとに10～15分は必ず休憩してください。